

令和7年度 教育計画						学校番号 7	
四国中央市立土居中学校							
校長名	合田 泰之	学級数	13 (4)	生徒数	337	教職員数	30

令和7年度 四国中央市立土居中学校グランドデザイン

学校の教育目標

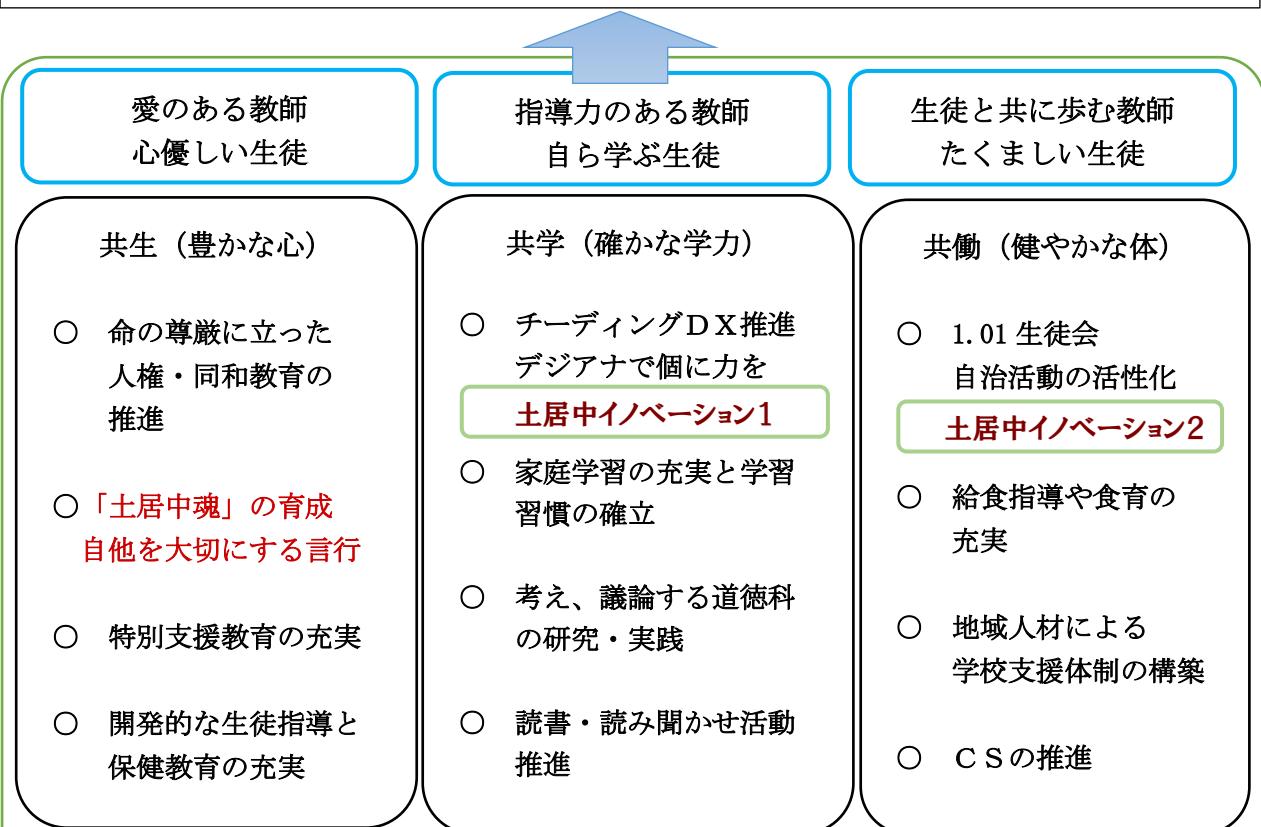
## 土居中魂

～ 共生・共学・共働 そして自立 ～

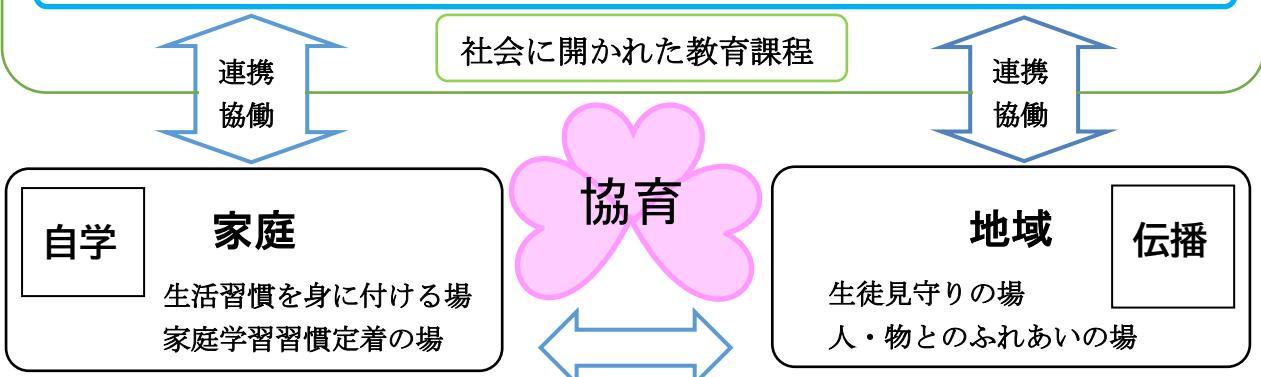


### 【教育目標に込めた思い】

人間尊重の精神を基盤に、共に生き、共に学び、共に働く教育を展開することにより、命や人を大切にする心や困難に負けない力、目前にある課題を仲間と共に解決する力などの「土居中魂」を身に付け、母校や地域に誇りを持ち、これからの中社会を生き合う自立した人間づくりをめざします。



温かい学校・信頼される学校・活気のある学校



重点目標	<p>1 共生（豊かな心）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 命の尊厳に立った人権・同和教育の推進による人間尊重の精神と差別解消の実践力を育成し、即、自分の仲間、日常に生かせる生徒の育成</li> <li>(2) 特別活動・生徒会活動を活性化し主体的に獲得する次世代に生きる心の育成</li> <li>(3) 特別支援教育の充実と温かく受容的なつながりによる共に生きる生徒の育成</li> <li>(4) 開発的・予防的な生徒指導や保健教育の充実による自尊感情や自己有用感、自己指導能力の育成</li> </ul> <p>2 共学（確かな学力）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) リーディングDXの推進による個に応じた学力の伸長（土居中イノベーション1）</li> <li>(2) 課題の工夫やICTの活用による家庭学習の充実と学習習慣や自学力の育成</li> <li>(3) 考え、議論する道徳科の授業の研究・実践による道徳的実践力の育成</li> <li>(4) 読書や読み聞かせ活動の推進による豊かな感性や想像力、社会性などの育成</li> </ul> <p>3 共働（健やかな体）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 生徒と教職員のアイデアが融合された生徒会活動の創造（土居中イノベーション2）</li> <li>(2) 給食指導や食育の充実による生命尊重の精神や感謝の心、自己管理能力の育成</li> <li>(3) 地域人材による学校支援体制の構築と郷土を愛し、地域に貢献できる生徒の育成</li> <li>(4) 特別活動・生徒会活動での主体性を尊重し、体制をより向上させる生徒の育成</li> </ul>
管理運営	<p>1 人的管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 愛のある声が交わされる職場づくりと一人ひとりのアイデアを生かす組織づくり</li> <li>(2) 綱紀の保持と服務規律の徹底（交通事故・違反、体罰、ハラスメント等の根絶）</li> <li>(3) 「教育は人なり」教育専門職としての資質能力の向上とやりがいの明確化</li> <li>(4) 教職員の心身の健康と「働き方改革」を意識した個々のステージごとの業務改善</li> </ul> <p>2 物的管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 教育の場にふさわしい快適で安全・安心な環境づくり</li> <li>(2) 情報の厳重管理と施設、設備、備品の安全点検・管理と効果的な活用</li> <li>(3) 事故防止対策や火災、地震等の防災対策の充実</li> </ul> <p>3 事務管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) ICT等の活用による公文書・表簿類・データの集中管理と事務処理の効率化</li> <li>(2) 経理事務の厳正な執行と個人情報の適切な管理</li> <li>(3) 学校事務の共同実施と校務分掌の適正化と平準化</li> </ul>
本校教育の特色	<p>本校は、創立63年の歴史と伝統を誇る土居町で唯一の中学校であり、町内にある5つの小学校から生徒が集まる。校区は豊かな自然に恵まれており、純朴で素直な生徒が多い。保護者や地域住民の学校教育に対する関心や期待は非常に大きく、協力的である。</p> <p>本校は、伝統的に、人間尊重の精神を基盤に、全教育活動を通じた人権・同和教育を推進してきた。自他の命を大切にし、多様性を尊重し合える仲間づくりをめざしている。また、複雑化・多様化する教育課題に対応するために、保護者や地域と協育する体制づくりを構築し、地域と共に学校づくりを進めている。母校や郷土への愛着や誇りを育て、地域に貢献できる生徒の育成をめざしたい。</p>

